

# KnowledgeDeliver 7.10 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver7 シリーズの最新バージョン、「7.10」への更新について説明します。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

## 目次

<b>1. 新機能</b>	<b>3</b>
1.1. 学習者サイトを、管理者サイトと同様の開発フレームワークに基づき再設計 .....	3
1.2. 記述式テストの部分点採点機能を実装(オプション) .....	3
<b>2. 既存機能の改善</b>	<b>5</b>
2.1. KnowledgeDeliver が検索エンジンの検索対象にならないよう対策 .....	5
2.2. ログイン履歴画面からの CSV エクスポートにおける上限値超過のエラーメッセージで、上限値にも言及 .....	5
2.3. 多言語オプション(基本)を更新(オプション) .....	5
2.4. 集合研修実施回の定員が無制限な場合の表示を改善(オプション) .....	5
2.5. 教科補完に用いる人工知能のモデルおよびパラメータを変更し、補完の品質を改善(オプション) .....	6
<b>3. 不具合対応</b>	<b>7</b>
3.1. 公開終了日を当日にしたインフォメーションへのアクセス URL を開くと不明なエラーとなる不具合を修正....	7
3.2. アンケート集計において、提出日の形式が出力した CSV により異なる不具合を修正 .....	7
3.3. 章の識別コードが削除できない不具合を修正.....	7
3.4. 特定の状況下で、クラスのインフォメーションの通知メールが所定の制限に反して送信されてしまう不具合を 修正 .....	8

3.5. 特定のロール設定のユーザで、指導 Cockpit の「承認」をクリックすると不明なエラーとなる不具合を修正 (オプション) .....	8
3.6. 音声合成型の音声型テストで、改行を含むテキストから合成すると場合により不明なエラーが発生する不具合を修正 (オプション) .....	8
3.7. 指導 Cockpit において、顔認証承認の件数がアコーディオン表示判定に含まれていない不具合を修正 (オプション) .....	9

---

#### 4. その他の修正 10

4.1. ユーザのエクスポートを識別コード指定で行った場合、コードが未設定のユーザ用カスタム項目に関する出力結果が空文字になるよう修正 .....	10
4.2. 教科のプロパティ画面におけるツールチップの文字化けを修正 .....	10

# 1. 新機能

## 1.1. 学習者サイトを、管理者サイトと同様の開発フレームワークに基づき再設計

学習者サイトを、管理者サイトと同様の開発フレームワーク(ASP.NET Core MVC)に基づいて再設計しました。これにより、従来使用していたフレームワークの公式サポート終了に備えると共に、学習者サイト・管理者サイトの開発技術を統一することでシステムの保守性を高めます。

併せて、ウェブアクセシビリティに配慮した各種の処置、

- 画面上の要素への代替テキストの追加
- 背景色と文字色との、十分なコントラスト比を確保
- キーボード操作、読み上げソフト等への対応

などを学習者サイト上の各所に施しました。これにより、高齢者の方や障がいのある方なども含め、あらゆるユーザにとってアクセス(利用)しやすい Web アプリケーションとなります。当バージョンでは、学習者サイト中の限られた範囲に対してウェブアクセシビリティ検査を行い、必要な箇所に処置を施した結果、規格「WCAG 2.2」のレベル AA に部分的に適合しています。今後のバージョンにて、WCAG 2.2 適合レベル AA への準拠を目標に、対応を進めてまいります。

※KnowledgeDeliver バージョン 7.10 の学習者サイトは、ライブオプションおよびデイリーラーニングオプションには対応しておりません。

## 1.2. 記述式テストの部分点採点機能を実装（オプション）

記述式テストの部分点採点機能を実装しました。この機能は、KnowledgeDeliver のオプション「Teacher's Copilot オプション」への追加となります。

「記述」問題形式の KnowledgeDeliver の各種テスト問題では、学習者の解答が登録されている正解のいずれかに完全に一致しない限り不正解となり、得点は 0 点となる挙動でした。今回実装した機能では、人工知能(以下、AI)が学習者の解答を分析し、正解との合致度を加味した部分点が与えられます。

新設の問題形式「記述(AI採点)」を選択の上で、テスト問題とその正解を一つのみ、加えて「正解基準」をパーセンテージで登録いただきます。「AIが採点基準を作成」ボタンをクリックすると、AIがテスト問題と正解を分析し、採点基準を作成します。採点基準は、学習者が解答に含むべき各要素と、その問題の配点において各要素が占める割合を含みます。(AIが作成した採点基準は、人間の管理者が調整できます。)

問題形式   択一   順不同   完全回答   記述   記述(AI採点)

正解 \*

20ナノ秒

正解基準(%) \*

80

採点基準

AIが採点基準を作成 ?

数値の正確性(70点満点):  
70点: 「20」と解答している。  
30点: 計算過程は正しいが、数値が異なる (例: 200、2など) 。  
0点: 全く異なる数値、または記述がない。

学習者がその問題に解答した際は、AIがその解答を採点基準に基づいて自動で採点します。解答が正解に合致する度合いが「AI正解度」としてパーセンテージで数値化され、その問題の配点にAI正解度をかけた値が得点となります。得点が正解基準以上の場合に、その解答は正解と判定されます。

## 2. 既存機能の改善

### 2.1. KnowledgeDeliver が検索エンジンの検索対象にならないよう対策

検索エンジン(Google、Yahoo、Bing)などのクローラーによる KnowledgeDeliver へのアクセスを禁止し、インデックス登録を防止することで、KnowledgeDeliver が検索エンジンの検索対象にならないよう修正しました。

### 2.2. ログイン履歴画面からの CSV エクスポートにおける上限値超過のエラーメッセージで、上限値にも言及

**部門 > ログイン履歴** 画面からの、検索結果の CSV エクスポートについては、KnowledgeDeliver 環境ごとに設定された上限値があります(初期設定で 100,000 件)。エクスポート時にこの上限値を超過した際のエラーメッセージで、

CSV エクスポートを利用する為には、該当する件数を(上限値)件以内となるよう条件を変更の上、再度検索してください。

と上限値にも言及するよう、メッセージ内容を修正しました。

### 2.3. 多言語オプション（基本）を更新（オプション）

多言語オプション(基本)において、

- 英語:バージョン 7.10 までに追加・改善した、オプション以外の基本機能の箇所
- 中国語(簡体字):各オプション含め、バージョン 7.9 までに追加改善したすべての箇所

の表記に対応しました。

### 2.4. 集合研修実施回の定員が無制限な場合の表示を改善（オプション）

集合研修オプションにおいて、実施回の定員を設定せず無制限とした場合、集合研修の単元トップ画面などでは「定員:人」と表示される挙動になっていました。定員が無制限の場合は、この定員表示自体を無くすよう修正しました。

---

## 2.5. 教科補完に用いる人工知能のモデルおよびパラメータを変更し、補完の品質を改善（オプション）

---

Teacher's Copilot オプションにおける教科補完に関して、プロンプトとの整合性や相性を加味し、処理に使用している人工知能のモデルを変更しました。併せて、指示プロンプト中のパラメータを調整しました。

- ハルシネーション低減・日本語品質の向上
- トークン崩壊抑止・事実忠実性の向上
- 完全な応答の確保

を目的とした処置であり、結果として以下の挙動が改善されました。

- 自動生成されたコンテンツの改行位置に「¥n」が表示される場合がある挙動
- コンテンツに使用した PowerPoint ファイルのノート領域のテキストが多い場合に、教科補完ができない挙動
- 特定の動画による Video+コンテンツに自動文字起こしを施し、そのテロップアイテムを素材として教科補完を行った場合、生成されたテストの文言にエラー文字列が含まれる挙動

## 3. 不具合対応

### 3.1. 公開終了日を当日にしたインフォメーションへのアクセス URL を開くと不明なエラーとなる不具合を修正

メールテンプレート「インフォメーション掲示時」にインフォメーションアクセス URL の置換文字列「\$INFORMATION\_JUMP\_URL\$」を設定している場合、

1. インフォメーションの公開終了日を操作している当日に設定
2. 「ユーザにメールを送信する」にチェックを入れて保存
3. メールテンプレートにより送信されたメールを **システム > メール送信履歴** 画面で確認し、インフォメーションアクセス URL をクリック

と操作すると不明なエラーが発生する不具合がありました。システム、部門、クラス運用のそれぞれのインフォメーションについて発生する挙動でした。これを修正しました。

### 3.2. アンケート集計において、提出日の形式が出力した CSV により異なる不具合を修正

**部門 > アンケート集計 > 回答一覧** 画面から、「ユーザ別の詳細 CSV エクスポート」で出力した CSV ファイルにおいて、提出日の形式が「YYYY/MM/DD」となっていました。「YYYY/MM/DD HH:MM:SS」が本来の形式であったため、これを修正しました。

### 3.3. 章の識別コードが削除できない不具合を修正

一度設定した章の識別コードは、**章のプロパティ**画面でコードを削除し「保存」をクリックしても削除ができない不具合がありました。これを修正しました。

---

### 3.4. 特定の状況下で、クラスのインフォメーションの通知メールが所定の制限に反して送信されてしまう不具合を修正

---

クラスのインフォメーションが掲示された場合の、メールテンプレートによる通知メールについて、**インフォメーションの新規作成**画面でのツールチップでは

「メールを送信できるのは、公開開始日を「設定なし」にした場合か、「日付指定」で当日以前の日付を指定した場合のみです」と説明しています。が、クラスのインフォメーションの公開開始日と公開終了日が

- クラス基準日
- 受講期間開始日
- 受講期間終了日

のいずれかに設定されている場合、クラスの受講登録の期間内であれば、インフォメーションが閲覧できない状態でもメールが送信される挙動になっていました。これを修正し、メール送信の条件をツールチップの説明通り「設定なし」または「日付指定」にすると共に、受講登録期間内ではなくインフォメーションが閲覧できるユーザに送信されるようにしました。

---

### 3.5. 特定のロール設定のユーザで、指導コックピットの「承認」をクリックすると不明なエラーとなる不具合を修正（オプション）

---

「集合研修受講承認」がチェック無し、「顔認証承認」にチェック有りのロールを持つユーザで、指導コックピットの「承認」をクリックすると不明なエラーとなる不具合がありました。また、上記に加えて **部門 > レポート採点管理** 機能をロール設定でチェック無しにしていた場合、ログインした時点で不明なエラーとなっていました。これらの不具合を修正しました。

---

### 3.6. 音声合成型の音声型テストで、改行を含むテキストから合成すると場合により不明なエラーが発生する不具合を修正（オプション）

---

音声合成オプションによる音声合成型の音声型テストで、改行を含む素材テキストから音声を合成すると場合により不明なエラーが発生する不具合がありました。素材テキスト中の改行を1文字としてカウントしており、それにより規定文字数(1000文字)を超過した場合に文字数超過エラーでなく不明なエラーが発生する挙動になっていました。改行をカウントしない処理に改め、文字数超過エラーが表示されるよう修正しました。

---

### 3.7. 指導コックピットにおいて、顔認証承認の件数がアコーディオン表示判定に含まれていない不具合を修正（オプション）

---

指導コックピットの各種タブにおいて、件数が4件以上の場合に「V」「^」ボタンによる折り畳み表示（アコーディオン）が適用されますが、そのアコーディオン表示判定に顔認証承認の件数が含まれていない不具合がありました。これを修正しました。

## 4. その他の修正

### 4.1. ユーザのエクスポートを識別コード指定で行った場合、コードが未設定のユーザ用カスタム項目に関する出力結果が空文字になるよう修正

部門 > ユーザの CSV 画面でのエクスポートで「識別コードで指定する」を選択し情報を出力した場合、識別コードが未設定のユーザ用カスタム項目の値について「-」(半角ハイフン)が出力される挙動になっていました。半角ハイフンは、インポートでは同項目で「指定しない」を意味するため、出力した CSV ファイルをインポート用に転用した場合、ユーザに設定済みのカスタム項目の値を損なう可能性がありました。前述の場合では、半角ハイフンでなく空文字が出力されるよう修正しました。

### 4.2. 教科のプロパティ画面におけるツールチップの文字化けを修正

教科 > 教科管理 > 教科のプロパティ 画面において、「接続許可 IP アドレス」項目の「？」マークをクリックして表示する説明(ツールチップ)の内容に、一部文字化けが発生していました。これを修正しました。

その他、軽微な不具合を修正し、細かい文言の変更などを行っております。